

沼田町・小矢部市 青少年交流事業



7月28日(金)～31日(月)の4日間、沼田町・小矢部市青少年交流事業で中学生8名と引率3名の11名が富山県小矢部市を訪問し両市の生徒同士が親睦を深め、交流の絆を築きました。

この交流事業は、平成5年に小矢部ロータリークラブが沼田町の中学生を小矢部に招待し、津沢中学校を訪問したことを契機に交互に行き来し交流が続いているもので、今年で31回目を迎えます。

今年是小矢部ロータリークラブの招待で蟹谷中学校を訪問し、蟹谷中学校生徒宅にホームステイをして生徒同士が交流を図り、小矢部市の史跡やメルヘン建築などを見学しました。

沼田喜三郎翁の墓参りや津沢あんどんふれあい会館見学、源平火牛まつりへの参加を通して、北海道と富山県、沼田町と小矢部市のつながりや歴史の深さを実感する貴重な体験をしました。

来年は蟹谷中学校の生徒が沼田町を訪れる予定となっています。



▲小松空港で小矢部ロータリークラブから歓迎を受けました。



▲津沢あんどんふれあい会館を見学しました。



▲ますのすし手作り体験を行いました。



▲源平火牛まつりでは、メロンの販売体験を行いました。



▲源平火牛まつり内の火牛パレードに参加した際の様子

